

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	抗ウイルス治療とC型慢性肝炎及び肝硬変の予後について
研究責任者 (所属科名)	永田信二 (消化器内科)
本研究の目的・意義	DAA(Direct Acting Antiviral)を用いた抗ウイルス治療の進歩によりC型肝硬変は非代償期であってもウイルス制御が可能となった。抗ウイルス治療と肝予備能の改善, 肝発癌の抑制, 生命予後との関連について検討する。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間: 下記参照 研究期間: 2021年6月30日までを予定。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2015年10月から2020年5月にC型ウイルス感染症に対してDAA加療を行った方
個人情報の取り扱い	通常診療内で測定した血液検査、エコー、CTなどの画像検査所見を収集します。利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話: 082-257-5211 担当者: 本田 洋士 (消化器内科 副部長)
備考	